



田辺通キャンパス薬用植物園に咲き誇るシャクヤク

### 特集

**特集① 東部医療センター・西部医療センターが、  
医学部附属病院になりました**

**特集② 令和2年度卒業式・修了式、  
令和3年度入学式が行われました**

- 01 特集
- 03 TOPICS
- 05 学生の活躍
- 06 国際交流
- 07 受賞関連／教員著書・発行物紹介／寄附顕彰

### DONATION

あなたの力が支えます  
**ご寄附のお願い**

名古屋市立大学では、高いレベルの教育、研究、医療などの活動を展開し、市民に開かれた大学づくりを実践していくために、寄附金を募集しております。

問合せ：事務局総務課  
tel.052-853-8005

# 東部医療センター・西部医療センターが、 医学部附属病院になりました

東部医療センターと西部医療センターの2病院は、2021年4月1日(木)に、名古屋市立大学の医学部附属病院になりました。名古屋市立大学病院とともに3病院を一体的に運営することにより、今後大きく変化する医療情勢に的確に対応し、充実した医療を市民の皆さまに提供していく新たな体制がスタートしました。職員数は4,000余名に、予算規模は860億円余におおの約2倍増加し、公立大学最大の規模となることから、その責務の重さとともに明るい未来に向かって歩んでまいります。

## 附属病院化の趣旨

名古屋市立大学医学部と一体化することで、優れた医療人を育成し、高度・専門医療、不採算医療、政策的医療など民間医療機関では対応が困難な診療機能の強化を図りながら、最高水準の医療を

継続的に提供し、先端的研究を発信してまいります。なお、3病院合わせた病床数は約1,800床となり、国公立大学では全国最大規模の大学病院群となります。

## 各病院紹介

### 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター (名古屋市千種区若水一丁目2番23号)



東部医療センター 外観



救命救急センター

心臓血管疾患、脳血管疾患などの高度・専門医療を特長とした地域の中核病院です。また、救命救急センターとして、重篤な救急患者に対し、24時間体制で高度な医療を提供しています。2021年3月には新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、感染症患者専用病床を新たに22床整備しました。365日24時間患者を受け入れる「断らない救急」の実現と医療機能のさらなる充実・強化を目指してまいります。

### 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター (名古屋市北区平手町1丁目1番地の1)



西部医療センター 外観



NICU(新生児集中治療室)

小児・周産期医療、がん医療、脊椎医療を特長とした地域の中核病院です。NICU(新生児集中治療室)やGCU(新生児回復室)を備え、妊産婦と新生児を24時間体制で受け入れています。名古屋陽子線治療センターでは、痛みがなく、患者の身体的負担の少ないがん治療を実施しています。地域に根差した大学病院として、地域に住む皆さまに安全で質の高い医療を提供してまいります。



# 令和2年度卒業式・修了式、 令和3年度入学式が行われました

式典の様子は、  
YouTubeにて  
公開中です。  
ぜひご覧ください！

本学から、1,057名(学部生843名、大学院生214名)の卒業生が巣立ち、新たに1,120名(学部生884名、大学院生236名)の入学生が本学の門をくぐりました。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、令和2年度卒業式・修了式と令和3年度入学式は、式典の様子をライブ配信するなど感染対策に工夫を凝らした形で開催しました。

## ～学長よりお祝いメッセージ～ ※卒業式・入学式の式辞より抜粋。

### 令和2年度 卒業式・修了式

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。本日は、「災禍を乗り越え未来を切り拓く」についてお話しします。私たちは、新型コロナウイルス感染症から多くのことを学びましたが、その中の1つとして「他人への思いやりと苦難を解決する結束力」が挙げられます。

私財を投じて適塾を作り、福沢諭吉など多くの逸材を育てた幕末の医師・蘭学者の緒方洪庵は「人の為に生活して、己の為に生活せざるを本體とす。安逸を思わず、名利を顧みず、唯己をすて、人を救わんことを希うべし」と説いています。皆さんもこの言葉を心に留め、社会で活躍する中で自分のものにしていただければと思います。

ご卒業される皆さまに向けて、「凌雲之志」を揮毫しました。今後もさらなる大志を抱き、実現されることを祈念したものです。名市大で学んだ誇りと災禍の経験を活かし、世のため人のために役立つ人になってください。

YouTube  
で検索! 名市大 卒業式



学長式辞



記録映像



YouTube  
で検索! 名市大 入学式



学長式辞



記録映像

### 令和3年度 入学式



名古屋市立大学へのご入学を心よりお慶び申し上げます。

名市大ではこの数年、新たな学部や大学院コースが設置されたことにより新入生は毎年増えています。競泳選手の池江璃花子さんの活躍(白血病を克服して日本選手権で優勝)には「難局を乗り越える努力」を教えられました。皆さんも不屈の精神と前向きな姿勢を持ってください。名市大に入学された誇りと責任を持ち、将来社会で活躍する逸材になることを心より願います。

DATE 2021.3

芸術工学部 大学院 芸術工学研究科

## 学生との協働により 総合情報センター山の畑分館の 入口を改修!

「図書館の充実による教育研究支援プラン」の取り組みの一環として、2021年3月に総合情報センター山の畑分館入口を芸術工学研究科 鈴木賢一教授のゼミとの協働により改修しました。学生のアイデアを活かした壁面の塗装・装飾やベンチの設置、展示スペースの整備などにより雰囲気を一一新し、親しみやすい空間に生まれ変わりました。総合情報センターでは引き続き図書館の快適で魅力的な環境づくりに取り組んでいきます。



鈴木ゼミの皆様



山の畑分館エントランスゲート



改修作業の様子



山の畑分館入口

【参加した学生の皆さん(学年は2021年3月現在)】  
 芸術工学研究科 博士後期課程3年 楠川充敏さん  
 博士前期課程1年 三矢沙和さん  
 芸術工学部4年 松下凌子さん、尾崎理子さん  
 3年 生熊紗帆さん、鈴木里菜さん、村松南帆さん、田中万夕香さん

DATE 2021.4.26

## 新刊発売!「名市大ボックス」 第5・6巻を出版!

2021年4月26日(月)、社会貢献活動の一環として刊行している書籍シリーズ「名市大ボックス」の新刊となる第5・6巻を出版・発売しました。第1~4巻に続き、「健康・医療」をテーマに、今回は大学病院のほか、名市大の関連病院の医師も多数執筆。より幅広い見地から、自身と家族の健康を守るための知識を届けます。

第5巻「医療の知識で自分を守る」、第6巻「支えあう人生のための医療」は、本学の生協やお近くの書店、インターネットからもお買い求めいただけます。是非、手に取ってみてください。

また、シリーズ創刊以降、複数の書店やAmazonで売上1位を記録するなど、大変ご好評いただいております第1巻「人生100年時代 健康長寿への14の提言」は、2021年2月に重版が決定しました。ますます勢いづく「名市大ボックス」の今後にご注目ください!



「名市大ボックス」に関する問い合わせ先  
 名古屋市立大学 事務局大学管理部学術課  
 産学官地域連携係 TEL:052-853-8308  
 E-mail: shakaikoken@sec.nagoya-cu.ac.jp



第5巻  
「医療の知識で自分を守る」

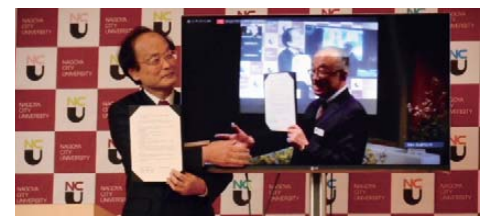


第6巻  
「支えあう人生のための医療」

DATE 2021.3.22

## 名古屋市立大学・高知県立牧野植物園 連携協定締結式・ 記念イベント開催

2021年3月22日(月)、本学は高知県立牧野植物園と連携協定を締結し、締結式と記念イベント(シンポジウム、薬用植物園特別公開)を実施しました。締結式とシンポジウムは田辺通キャンパスと牧野植物園をオンラインで結んで実施し、同時配信も行いました。市民にもご来場いただき、本学と牧野植物園の紹介や共同研究の話に熱心に耳を傾けられていました。



オンラインで握手を交わす都理理事長(左)と  
 牧野植物園水園長(※開催時)(右)

DATE 2021.4.21

## THE大学インパクトランキング2021にランクイン!



2021年4月21日(水)、英国の教育専門誌「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション(THE)」が発表したTHE大学インパクトランキング2021において、本学は総合ランキングで世界401-600位、国内同率17位(3年連続公立大学1位)にランクインしました。このランキングは大学の社会貢献の取り組みを国連のSDGs(持続可能な開発目標)の枠組みを使って可視化したものです。本学では、今後も国際社会共通の課題に積極的に取り組んでいきます。



DATE 2021.2.11

## 「慢性疼痛患者の生きる力を支える人材育成」特別講演会をオンライン開催

2021年2月11日(木)に特別講演会をオンライン開催し、全国から約160名の方にご参加いただきました。2016年度に文部科学省「課題解決型高度医療人材育成プログラム」に採択いただいてから2020年度までの5年間の事業総括として、慢性疼痛ケースブックの発刊、いたみセンターにおける実践報告、最新治療等について発表しました。特別講演では愛知医科大学の牛田教授にご講演いただきました。参加者の97%が内容に満足したとお答えくださいました。今後も疼痛診療に対する理解が全国に浸透していくよう活動を広げていきます。



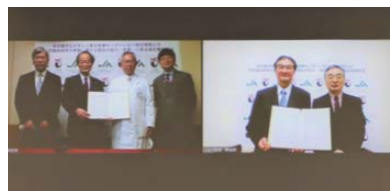
講演の様子  
(事業責任者 明智龍男教授)



講演の様子  
(愛知医科大学学際的痛みセンター 牛田享宏教授)

DATE 2021.3.11

## 三重北医療センターいなべ総合病院との 特定臨床研究の実施における相互協力に関する協定締結式 開催報告



Web会議システムを用いた協定式の様子  
本学副理事長(左から2人目)、三重北医療センターいなべ総合病院 相田直隆院長(右から2人目)、三重北医療センター 竹山廣光センター長(右端)

2021年3月11日(木)に郡健二郎 理事長と相田直隆 三重北医療センターいなべ総合病院長によって、本学といなべ総合病院の「特定臨床研究の実施に関する相互の協力・支援に関する協定」の締結式が行われました。本学といなべ市、三重県厚生農業協同組合連合会は、2019年度に「名古屋市立大学、いなべ市、三重県厚生農業協同組合連合会寄附講座の設置に関する協定」を締結しており、これまで医師の人事交流をはじめとする連携を行ってきました。

本協定の締結によって、臨床研究教育と研究支援面での連携強化をはかり、相互に臨床研究の活性化を目指します。

DATE 2021.3.21

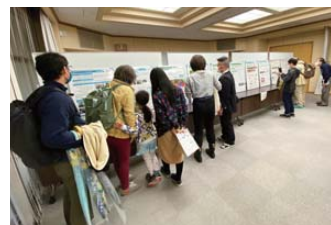
大学院 理学研究科

## 「なごや生物多様性シンポジウム～みんなでつなぐ生物多様性の未来～」を開催

2021年3月21日(日)、理学研究科附属生物多様性研究センターは、「なごや生物多様性シンポジウム」を、名古屋市環境局なごや生物多様性センターと共同開催しました。第1部:名古屋の希少種の調査報告、第2部:生物多様性研究センター(名大)の研究報告、第3部:高校生の活動報告とトークセッション、と盛りだくさんの内容でした。新型コロナウイルスの感染防止対策の中、県下8高校からの32名の生徒に65名の一般参加者が加わり、盛会でした。本学のSDGsへの取組みをアピールする良い機会となりました。



高校生と専門家とのトークセッションの様子



ポスター会場の様子

人文社会学部

## 幼児向けの交通安全啓発教材の開発



発表の様子



配布資料

JAF(一般社団法人日本自動車連盟)愛知支部と、名古屋市立大学人文社会学部 上田敏丈教授の研究室が愛知県内の交通事故を減らし、安全なまちづくりに貢献することを目的に「幼児向け交通安全啓発教材」を作成しました。

本事業は、「交通安全意識を早期に育み、大人になってもその意識を持ち続けてほしい」というJAFと保育学専攻学生の想いからスタートしました。今年度は「コロナ禍でも自宅で自主的に学べる交通安全教材づくり」をテーマとして、コロナ禍の中で2020年7月より行われていました。人文社会学部心理教育学科の保育士志望の学生3名が、リモートでも交通安全のルールを主体的に学ぶことができるYouTube動画や配布用教材を工夫して製作しました。

DATE 2021.4.4

## 本学留学生が日中友好事業に社会貢献

2021年4月4日(日)、名古屋市公会堂で日中友好等を目的として行われた「第16回桜二胡音楽会(主催:NPO法人チャン・ピン二胡演奏団、共催:中華人民共和国駐名古屋総領事館、南京市人民対外友好協会、名古屋姉妹友好都市協会)」に、本学の留学生である薬学研究科 劉進さん・高明月さん・李佳憶さん、人文社会学部 徐卓凡さん・徐芸心さんの5名がボランティアとして演奏会の開催に貢献しました。



人文社会学部 大学院 人間文化研究科

## SDGs IDEA FORUM 2020で 最優秀賞を受賞!

2021年2月28日(日)に開催されたSDGs IDEA FORUM 2020(主催:名古屋市)で名古屋市立大学人文社会学部3年生と4年生のチームNCU グローバル・ジャスティス・プロジェクトが最優秀賞を受賞しました。プラスチック容器のデポジット制を提案し、それを通して「所有から利用へ」という循環型社会への価値観の転換を訴える内容です。また人文社会学部1年生のチーム Act of New Ringが優秀賞を受賞しました。多言語での絵本の読み聞かせや絵本作りを通して、外国籍の人たちとの交流する内容です。

人文社会学部

## 人文社会学部の学生が瑞穂区内の高校で 200名の生徒を前に講演!

2021年2月24日(水)に、人文社会学部3年のダルモ・マイケルさんと中谷唯人さんの2名が、瑞穂区の名古屋女子大学高校の2年生およそ200名の前で、大学生活での社会貢献活動について講演しました。講演の中で、マイケルさんは高校時代のまちづくり活動の経験から、「まずはやってみるのが大事」と言及。また、中谷さんも高校時代の環境保全活動の経験から、「興味があることの追求が大切」とメッセージを送りました。参加した高校生からは、「何かチャレンジしてみようと思った」などの感想が寄せられました。



自らの経験を伝えるダルモさん



(左から)  
芸術工学部産業イノベーションデザイン学科  
4年 上野奈々さん、4年 尾上知穂さん、  
3年 小倉侑記さん

芸術工学部

## 瑞穂消防署と森研究室で 家具転倒防止普及啓発用 マグネットシートを制作

芸術工学部の森研究室に所属している上野奈々さん、尾上知穂さん、小倉侑記さんの3名は、名古屋市消防局瑞穂消防署からの依頼を受け、家具転倒防止対策等を普及啓発するために消防車や救急車等の緊急車両に貼付するマグネットシートのデザインを制作しました。

これは、コロナ禍で防災訓練等が中止になり、大規模災害から身を守るための「自助力向上」を市民に直接伝える機会が減少する状況の下、瑞穂消防署が効果的な広報を模索する中で発案し、視覚に訴えるデザインを森研究室に依頼したものです。完成した啓発用マグネットシートは緊急車両に貼付され、2021年2月8日(月)より市内を走行しています。街中で緊急車両を見かけた際は、ぜひマグネットシートのデザインにご注目ください♪





## 学生の受賞

※学年は受賞時

### 大学院 薬学研究科

#### 日本薬物動態学会 第35回年回 優秀口頭発表賞

＜受賞者＞  
博士後期課程1年  
臨床薬学分野  
小川 勇 さん



#### 第49回 結晶成長国内会議 学生ポスター賞

＜受賞者＞  
博士前期課程2年  
コロイド・高分子物性学分野  
藤田 みのり さん(写真左)  
博士前期課程1年  
コロイド・高分子物性学分野  
山田 望 さん(写真右)



### 薬学部 大学院 薬学研究科

#### 令和2年度 日本生化学会 中部支部支部長賞

＜受賞者＞ 薬学部生命薬科学科4年 病態生化学分野  
梅村 悠太 さん(写真左)  
大学院薬学研究科博士前期課程2年  
病態解析学分野  
泉 和弥 さん(写真中央)  
大学院薬学研究科博士前期課程2年  
生命分子構造学分野  
梅澤 美美子 さん(写真右)



#### 令和2年度 日本化学会 東海支部長賞

＜受賞者＞ 大学院薬学研究科博士前期課程2年  
コロイド・高分子物性学分野  
藤田 みのり さん(写真左)  
薬学部生命薬科学科4年  
コロイド・高分子物性学分野  
山口 めぐみ さん(写真右)



### 人文社会学部 あいち学生観光まちづくりアワードで優秀賞を受賞!

2021年3月23日(火)に、愛知県庁が主催する「あいち学生観光まちづくりアワード」の最終審査会が開催されました。2020年度は、全国各地の高校生や大学生による135件の応募の中から、人文社会学部3年三浦ゼミの提案「Fabbication in 弥富」が優秀賞(第2位)を受賞しました。三浦ゼミの提案は、コロナ禍で一人時間の確保が難しい中で、小学生の子を持つ家族が、休日の午後に弥富市内で、「一人の時間」と「家族の時間」を満喫するという内容でした。なお、タイトルのFabbicationとは、FamilyとHobbyとVacationをかけた合わせたオリジナルの造語です。



審査員の前で提案内容をプレゼン

### 芸術工学部

#### 第16回 造園デザインコンクール 公園部門

##### 最優秀賞

＜受賞者＞  
芸術工学部  
建築都市デザイン学科3年  
遠藤 有佳 さん



##### 佳作

＜受賞者＞  
芸術工学部  
建築都市デザイン学科3年  
西 康貴 さん



#### 日本デザイン学会 優秀発表賞

＜受賞者＞  
芸術工学部 産業イノベーションデザイン学科4年  
八木 貴生 さん(写真左)  
境田 絵美 さん(写真中央)  
高橋 晶太郎 さん(写真右)



## 国際交流

### ベトナム貿易大学と オンライン学生会議を開催

2021年1月20日(水)に、ベトナム貿易大学(FTU)の学生と経済学部板倉・内田・樋口ゼミの学生が、FTU-NCUオンライン学生会議を開催しました。両校の学生と教職員40名近くが参加した今回の会議は、経済学部と貿易大学の学生が研究報告を通じた国際交流を行う初の試みとなりました。名市大の学生達は、大気汚染と適応行動、中国の石炭産業改革、スポーツの勝敗と地元開催効果、知育菓子の国際マーケティングについて研究報告を行いました。質疑応答では貿易大学の学生と教職員の方々との活発なコミュニケーションがありました。



Zoomによるオンライン学生会議の様子

### アクティブラーニング発表会を 開催しました

2019年度文部科学省による「国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム」に採択された「環境健康安全学大学院プログラム」が2020年10月より開始され、6名の外国人留学生在が第一期生として履修を開始しています。2021年2月22日(月)、環境健康安全学アクティブラーニングの授業でプログラム参加学生が「アスベスト飛散への事後対応」「地球温暖化に対するリスクコミュニケーション」のテーマに沿ったグループワークの成果を発表しました。桜山キャンパスで行われた発表会には授業を指導した教員のほか関係者が出席し、発表・質疑応答ともに全て英語で行われました。本プログラムでは環境と健康の安全学領域に俯瞰的視野を持ち、SDGsの理念の下、社会的課題の解決に挑戦できる高度プロフェッショナル人材の育成を目的としています。



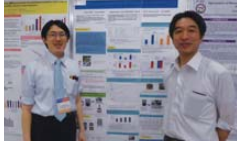
発表会終了後の記念撮影

PRIZE 受賞

※受賞期間：2021年3月～5月頃 ※研究科・学部ごと、受賞日順に掲載

■薬学研究科

日本生薬学会 令和2年度論文賞  
生薬学分野 教授  
牧野 利明(写真左)  
生薬学分野 研究員  
笹木 司(写真右)



■看護学研究科 ■人間文化研究科

2020年度 一般社団法人日本小児看護学会  
研究奨励賞  
看護学研究科 講師 人間文化研究科 教授 看護学研究科 教授  
遠藤 晋作 上田 敏丈 堀田 法子



■人間文化研究科

日本社会病理学会第36回大会  
日本社会病理学会大会優秀報告賞  
人間文化研究科 講師  
高橋 康史



令和3年度 春の叙勲

発生物学における研究業績等により、このたび瑞宝中綬章を受章されました。ご受章を心よりお祝い申し上げますとともに、今後のご活躍をお祈りいたします。

瑞宝中綬章

受章者：  
福本 理  
名古屋市立大学名誉教授  
(元 名古屋市立大学学生部長)



教員著書・発行物紹介

「自治体内分権と協議会」



著者：人間文化研究科  
准教授  
三浦 哲司  
出版：2021年3月  
東信堂

「再犯防止から社会参加へ

ーヴァルネラビリティから捉える高齢者犯罪ー」



著者：人間文化研究科  
講師  
高橋 康史 他  
出版：2021年1月  
日本評論社

開学70周年記念事業へのご寄附ありがとうございました

■個人

- 100万円以上 大鹿 紀男 様、中島 智子 様、三宅 誠 様、村上 信五 様  
50万円以上 岩瀬 弘敬 様、岡戸 一世 様、岡戸 洪太 様、奥村 恪郎 様、高垣 茂壽 様  
10万円以上 大原 弘隆 様、小田切 澤子 様、小沼 賢 様、柴田 金光 様、高橋 英城 様、津ヶ谷 正行 様、戸澤 啓一 様、服部 右子 様、林 艶子 様、山本 喜通 様、横山 善文 様  
5万円以上 加藤 久也 様、河合 憲康 様、永井 盛人 様、松本 一明 様、宮原 孝夫 様、山口 喜正 様、山田 幸司 様、吉田 寛子 様  
1万円以上 青山 隆 様、安藤 幸穂 様、小野田 泰子 様、加藤 茂 様、加藤 丈太郎 様、加藤 滋郎 様、鬼頭 暉雄 様、後藤 康徳 様、坂井田 宏 様、佐久間 徹 様、佐藤 正直 様、清水 国樹 様、田中 雅子 様、中島 アサ子 様、中野 敬三 様、西脇 慶治 様、原 寿 様、日栄 康樹 様、宮田 憲一 様、向井 秀也 様、村上 勇 様、山縣 香 様  
5千円以上 尾関 千里 様、片平 智行 様、加藤 明 様、笹本 弘 様、佐藤 節子 様、鶴見 巳代子 様、古田 節子 様、古田 吉行 様  
非公表 青木 聡吾 様、青木 康博 様、青山 高美 様、亀丸 武臣 様、浅井 清文 様、安東 由佳子 様、一柳 亞季 様、伊藤 民雄 様、伊藤 久代 様、稲熊 真悟 様、上田 佳朋 様、上原 朋之 様、梅澤 直樹 様、梅原 浩次郎 様、柴本 忠昭 様、太田 邦昭 様、大橋 一恵 様、小笠原 哲也 様、尾崎 伊都子 様、尾崎 康彦 様、粕谷 紀元 様、片岡 洋望 様、加藤 いつみ 様、金井 秀樹 様、神谷 寛之 様、川上 誠 様、川向 佳子 様、菅 栄 様、菅 由子 様、絹川 敬吾 様、栗本 昌明 様、栗原 義之 様、兒玉 浩一 様、後藤 隆志 様、迫 千恵音 様、鹿野 美千子 様、嶋田 逸誠 様、妹尾 恭司 様、千田 勝二 様、高木 正光 様、高橋 研二 様、竹内 暁子 様、田尻 直輝 様、戸谷 誠之 様、長澤 進 様、仁木 芳子 様、西川 方夫 様、錦見 尚賢 様、丹羽 咲江 様、丹羽 翼 様、野崎 実穂 様、野中 壽子 様、蜂矢 健介 様、服部 良信 様、服部 義郎 様、花井 謙次 様、原田 直太郎 様、樋口 慎也 様、福田 英克 様、藤野 信男 様、松尾 功一 様、宮木 健一 様、宮原 ひろ子 様、吉本 信保 様

■団体

- 50万円以上 医療法人健裕会 永富脳神経外科病院 理事長 永富 裕文 様、水谷病院 水谷 武彦 様  
10万円以上 さとうクリニック 佐藤 滋樹 様、日本化学株式会社 様  
5千円以上 なるかわレディースクリニック 生川 剛史 様  
非公表 医療法人忠恕会理事長 小林 邦生 様、田辺三菱製薬株式会社 様

寄附顕彰

大学振興基金

■個人

- 5万円以上 藤田 義人 様  
1万円以上 万歳 登茂子 様、万歳 稔 様、彦坂 享良 様  
非公表 亀丸 武臣 様、浅野 裕香子 様、天池 雅彦 様、尾崎 由香 様、絹川 敬吾 様、木村 了介 様、河野 孝夫 様、焼田 党 様

名古屋市大生みらい応援基金

■個人

- 5千円以上 樋澤 吉彦 様  
非公表 小倉 建太郎 様、土井 祐美子 様

感謝状贈呈式が行われました

名古屋市大生みらい応援基金に対して、高額のご寄附をいただきました。そのご厚意に対し、都理事長から感謝状が贈呈されました。



名古屋キワニスクラブ様

※五十音順。2021年1月1日から3月31日までに寄附をいただき、公表に同意された方。 ※インターネットからお申込みいただいた方につきましては、クレジットカード会社または決済代行会社から本学へ入金された日が上記期間に該当する方。 ※古本募金により寄附をいただいた方につきましては、提携会社から本学へ入金された日が上記期間に該当する方。

募集中!

広報誌「創新」のご意見・ご感想などをぜひ事務局企画広報課までお寄せください!

▶▶▶ E-mail : [ncu\\_public@sec.nagoya-cu.ac.jp](mailto:ncu_public@sec.nagoya-cu.ac.jp)